

リコモテラス公益施設（仮称）における指定管理者制度導入に
向けたサウンディング型市場調査結果の公表について

リコモテラス公益施設（仮称）の管理運営について、民間事業者との対話を通して市場を把握するとともに、指定管理者の公募に際しての諸条件を整理するため、広く意見・提案を求めるサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

1 実施概要

【スケジュール】

日程	内容
実施方針の公表	令和2年4月16日(木)
サウンディング参加申込期限	令和2年5月1日(金)
サウンディング実施日時及び場所の連絡	令和2年5月15日(金)
提案書の提出期限	令和2年5月26日(火)
サウンディング実施日	令和2年6月2日(火)

【参加事業者】

日程	内容
サウンディング参加申込み	4事業者（内JV 1者）
サウンディングの実施	4事業者（内JV 1者）

2 結果概要

①施設コンセプトに対する考え方
<ul style="list-style-type: none">・駅前、大型商業施設に隣接する立地を生かし、新たな自治コミュニティへの参加を促す繋がり場として創意工夫することで、街づくりに貢献できる施設を目指す。・本施設は、担い手である市民自らがつながり、連携するための“場”である。・本施設を管理する者は、つながりを手助けするあるいはつながりを創り出す者としての役割を自覚し、事業として展開する能力を有することが必要。・市民の自主的な運営と民間のアイデア・サービス力をどのようにマッチングさせるかが、運営課題の1つではないか。・リコモテラスが好立地を生かすための指定管理者の役割範囲が現状だけでは不明なので今後の公募・仕様書等で明確になると期待する。・指定管理者の業務は、縮小され業務委託（清掃・修繕・警備等）で完結するよう思われ、スケジュール管理も業務委託の範囲内であるが、民間のサービス力を発揮できるよ

うに検討願いたい。

- ・新しく長久手市民となった方(家族・大学生など)が長久手市の魅力を感じられる環境。
- ・市民が中心になり長久手市民であることを誇りに思う、より魅力ある街へ。

②事業アイデア

- ・施設の魅力を発揮できるよう、より多くの方々に知って・来て・楽しめて施設を目指し、積極的な事業展開を行う。
- ・4大学合同のイベント、部活動の合同発表会といった企画からボランティア活動の企画を行うことで、学生が自然と集まれる環境を整備する。
- ・地域の伝統や文化を大切にすることはコミュニティの結束と市民のつながりを深化させる。時代にあった多様性を取り入れ、新たな価値観を創造していくことで市民参加型の街づくりを展開することが可能であると考え。
- ・子育て世代のママ(パパ)が抱える悩みの多くは、共感できる友だちや仲間ができるまでの過程。これを解消する手助けができれば、コミュニティへの参加や新たなつながりができると考える。
- ・4つのテーマに基づいた公益事業で、4者が協力して活動するための、ファシリテーター機能を誰が・どこが発揮するかが事業アイデアの根幹であると考え。
- ・NEWスポーツを体験できる施設もプラスして、新しい街・元気な街をアピールするのも面白いのでは。
- ・大学生や地域住民がSNSを使い、食や観光などのガイドや生活における情報を自分達で作っていく。
- ・他市町の先進事例のように既存のシステムを使い、(購入もできる)地域の私設図書館機能を持たせ、購入者には喫茶割引券などの特典、収益差分は還元していく。

③管理運営の方法

- ・全ての業務において事業方針や情報等を共有し、一体的な魅力創出及び損益管理を行える体制の構築を目指す。
- ・各スタッフの業務を固定せず、柔軟かつ効果的な施設運営・PRを実現する。
- ・時間的余裕のある方には活躍の場を、特技・技能・経験を有する方には、自己実現と社会貢献の場を提供することで、市民の社会参加とつながりを促す。
- ・運営方針のもと基軸となる事業の企画・運営をボランティアの支援も受けながら展開するとともに、市民自らが企画する事業を必要に応じてお手伝いすることで、市民のつながりを後押しする。
- ・エンタランスの美化、花や緑による季節ごとの演出に心がけるとともに、2号公園との連続性を意識、施設内からも自然を感じられるやすらぎを提供できる施設管理を目指す。
- ・現状のフレームだと指定管理のメリット(指定管理者が利用者収入・自主事業収入)で維持管理費を補完するというスキームがそぐわない可能性があるため、民間のアイデア

<ul style="list-style-type: none"> ア・サービス力を発揮できるように管理運営方法を検討願いたい。 ・就労支援事業所（A型）として運営し、障害のある方が中心となってカフェスペースの運営を行う。 ・長久手市役所の協力を得て、決まった時に相談窓口が開かれる（社会福祉士・看護師・保育士など）機会を設け、必要な場合は然るべき窓口への取次を行う。
④運営協議会との連携方法
<ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点としての連携、情報交換、発信連携。 ・指定管理制度の導入にあたっては、本来の趣旨である民間企業の創意と工夫による自主的な運営が重要であるとする。 ・運営協議会とは、運営方針について協議させていただき、指定管理者はその方針に沿って、民間事業者として出来る範囲で事業を具体的に展開していく。 ・毎月度の定例会等で課題・相談の場を設け、より良い施設運営につなげることが大切。 ・新たな利用団体・協力団体の開拓。
⑤その他リノモテラスを活用した地域づくりまちづくりの提案 など
<ul style="list-style-type: none"> ・将来的にはリノモテラス周辺施設を含めた提案・管理運営が可能。 ・次世代を担う子どもたちが科学体験などの“体験”をとおして学ぶ機会を本施設において提供する。 ・長久手市の玄関口の好立地を生かすためにも、市民参加+民間アイデアをM I Xしたマネジメントが期待。 ・（主に大学生向けの）コワーキングスペースとしての活用。 ・企業版ふるさと納税の活用。

3 今後の方針

今回のサウンディングにより、事業者の皆さまからいただいたご意見を基に、さらなる市民サービスの向上や施設の活性化を図るため、指定管理者の募集に向けた制度運用方法を検討していきます。